平成27年4月26日執行

# 垂井町長選挙選挙公報

その一

この公報は、候補者から提出された掲載文をスキャンし印刷して作成したものです。

垂井町選挙管理委員会

## 中川みつや（なかがわ） 60歳

**主な経歴とプロフィール**

昭和三十五年四月六日　不破郡垂井町生まれ
昭和四十九年三月　大垣北高校　卒業
昭和五十五年三月　中央大学経済学部　卒業
平成十一年四月　垂井町議会議員　当選　一期
平成十五年四月　垂井町長　当選
平成二十三年七月一日　岐阜県砂防協会　会長（現在に至る）
平成二十五年六月一日　西南濃町村会　会長（現在に至る）
岐阜県町村会　副会長（現在に至る）

**団体活動歴**

大垣西南ＬＡＣ（ロータークラブ）会長
垂井町商工会青年部　副部長・垂井青年クラブ　会長
垂井町青年のつどい実行委員会　会長
垂井町消防団　本部分団長
府中小・垂井北中・岐阜総合学園高校　各ＰＴＡ会長

## やさしさと活気あふれるまちづくりを目指して

**私の信条**

1 皆様の声をよく聴き、思いを大事に受け止め、同じ目線に立ち、公平・公正な行政運営を行います。
2 まちを愛し、町民を愛し、地域を愛し、思いやりの心を大切に育てます。
3 誰もが安心して暮らし、幸せになれるまち、生き生きとした活力あるまちを目指します。

**【具体的な政策】**

**みんなで支え合うまちづくり**
- 少子社会への対応：結婚・出産・子育て支援の充実／幼保一元化（こども園化）の推進／若者の就労支援の強化
- 高齢社会への対応：いつまでも健康が維持できるための支援／地域公共交通の充実（バスの運行）／地域における交流活動の促進
- 社会福祉の充実：地域における支え合いの強化／障がい者支援の充実推進
- 教育の振興：ふるさとに誇りと愛着を持ち、思いやりを育む教育の振興

**活力のあるまちづくり**
- 定住・交流人口の促進：企業誘致を促進し働く場、人を確保する／広域観光の振興を図り、まちに賑わいを起こす
- 循環型社会の推進：地産地消の推進／３Ｒ運動の充実（排出抑制・再使用・再資源化）
- 社会インフラの整備促進：道路、公園、上下水道などの都市基盤の整備／空き家対策への取り組みを図る
- 協働のまちづくりの推進：まちづくり協議会への支援／住民・議会・行政の役割を認識した中での協働
- 農業の振興：農地、水を守る取り組み／担い手の育成支援

**安全・安心のまちづくり**
- 防災・減災対策の推進：防災体制の強化／自主防災組織の充実強化／災害情報伝達の整備充実
- 公共施設の整備・改修促進：庁舎を始めとする主要公共施設の更新・改修／施設の再編統合を図る

**健全な行財政運営**
- 行財政改革：健全で効率性の高い行財政運営をめざす
- 広報・広聴機能の充実：ワークショップ、ふれあいトークなど広報・広聴の充実を図る
- 広域連携体制の強化：近隣市町村、関係団体との連携の中での行政運営

## 無所属 ふじつか 理（おさむ） 54歳

**【略　歴】**

昭和35年６月　垂井町に生まれる
昭和54年　不破高等学校卒業
昭和58年　獨協大学経済学部　経営学科卒業
平成11～19年　民生・児童委員
平成17年　不破中学校PTA会長
平成19年　垂井町議会議員（1期目）
平成23年　垂井町議会議員（2期目）
平成26年　副議長（現在に至る）

## 垂井町 理（り）・スタート（再出発）

**今のままではいけない！町民の目線に立ったスピーディーな町政を実現し、暮らしやすい垂井町をつくるために私は変えていきます！**

### 変えていくために…

**痛みをわかちあえる町長になってみせる**
- ○町長報酬を3割カットし、不足する財源にあてます。
- ○町長室にこもらず、庁舎内外を「どこでも町長室」として町民、町職員との対話を行います。
- ○月に1回、役場に町長との対話スペースを設けます。

**垂井町で親になりたいと思わせてみせる**
- ○第2子からの出産祝金制度を創設します。
- ○高校生までの医療費を無料化します。
- ○地域ぐるみの子育てをすすめるためには、公立こども園の統合なんてもってのほか。各地区にこども園をつくります。

**雇用を生み出す町内事業者を大切にしたい**
- ○町外で開催される企業フェアなどに町として参加し、町内事業所を紹介し、販路拡大や人材確保のお手伝いをします。
- ○安ければよいという考え方を廃し、町内が活性化する発注などを心がけます。

**親しみを感じてもらえる町政を行ってみせる**
- ○役場を町民の役に立つ場とするため、シンプル・親切な窓口対応によるスピード感のある組織体制をつくります。

**住んでよかったと思える垂井町にしてみせる**
- ○空き家・空き地を活用し、地域のみんなが集える「いこいの広場」をつくり、安全で安心なまちづくりをすすめます。
- ○介護予防推進サポーター制度、健康増進チャレンジポイントカード制度を創設し、介護予防への取り組みをすすめ、介護保険料を1円でも安くします。
- ○シニア世代の知識・経験・パワーを地域づくりに活かします。
- ○障がい児・者の就学後のサポートや就労支援のため全力を尽くし、障がい児・者の家族を支える体制づくりをすすめます。

**魅力ある垂井町を自己発見してもらいたい**
- ○町民自身が町内の文化・伝統芸能、祭、スポーツなど、垂井町の魅力を再発見できるよう、ふれあい垂井ピアをリニューアルし、垂井町まるごと祭りを開催します。

## 無所属 井上正貴（いのうえ まさき） 49歳

**略　歴**

大垣北高等学校　卒業
中京大学体育学部　卒業
進学館スクール株式会社　入社
ＪＣＣ株式会社　ＬＥＡＤ教育センター設立
府中小・垂井北中ＰＴＡ会長
垂井町ＰＴＡ連合会会長
西濃地区ＰＴＡ連合会会長
元府中公民館長

**歴史に学び、未来へ伝える第一歩。**

**私は皆様と一緒に変えたい垂井町を**

**基本理念**　町民の暮らしを豊かに、町内の企業、商店を町・内外にアピールして豊かに、そのお手伝いを自らが観光（広報）大使となり発信し、豊かな垂井町へ。

**1 子育て支援**
- 医療費の無償化を高校までに延長
- 託児支援施設を充実
- 雇用の優遇の制度化の実現
- 学力支援事業の振興により「学力平均日本一の町」の実現
- JRの本数増加の働きかけ

**2 高齢者福祉**
- 独居対策の制度化
- 健康増進を計るためのイベント実施
- 生きがいを持ち、元気で過ごせる雇用の創設
- 文化的伝承を推進し、後継者問題を解消

**3 地域の活性化**
- 「スポーツのまち垂井町」の具現化のため各種目の年代別大会の増設
- 「文化的展覧会及び講座」の充実により、教養のある歴史の町の実現
- 「趣味・娯楽の発表の場」を設けて、町民の生きがいを充実させる
- 「月毎のイベント実施」により「人の集まる町」をめざす

**4 施設有効利用**
- 町舎問題等の解決と整備
- 温泉を活用し、道の駅の設置により、町内観光スポットを全国に発信して、年間来町者数増大をめざす

**10年後、20年後を考えた町づくり**
**町民も企業も商店も元気な垂井町をめざす!!**